

■ **担当教員**：飯島勝矢（高齢社会総合研究機構・機構長、 未来ビジョン研究センター・教授）、
孫輔卿（未来ビジョン研究センター・特任准教授）

■ 概要：

2024年6月18日（火）午前中、米国メリーランド大学からの訪問団が、日本の高齢社会に焦点を当て、東京大学高齢社会総合研究機構（IOG）を訪れる予定です。この訪問は、高齢社会の諸課題に対する多角的なアプローチと共に、異なる学問領域からの視点を融合させることで、より深い理解と知識の構築を目指しています。社会的視点から見ても極めて重要であり、学生の皆さんにとっては研究において新たな視座を提供する絶好の機会です。

昨年の訪日体験に基づき、今回はメリーランド大学から医学、社会学、公衆衛生学、神経科学など異なるバックグラウンドを持つ学生が参加します。WINGS-GLAFSコース生との交流が期待されており、これによって異なる専門分野からのアイデアや知見を共有し、協力して新たな課題に取り組むことが期待されています。これを機に多くのコース生が自身の研究における社会的な意味を見出し、新たな知識を得るチャンスとなります。皆さんの熱心なご参加をお待ちしており、異なる専門分野からの交流が、高齢社会における研究の進展に寄与することを期待しています。

■ 日程と場所：

- ・ 2024年6月18日（火） 10：00～
- ・ 工学部 8号館 7階 702室 ラブラリー

■ 付与ポイント：

この実習では6ポイントを付与する予定です。

■ 留意事項：

- ・ 上記プログラム出席希望者は必ずフレイル予防ガイダンスを受講すること（録画対応可）
- ・ 履修希望者は、（孫）son@iog.u-tokyo.ac.jpへ連絡すること
- ・ 交通費、研究活動経費は別途支給